

令和2年6月市議会 総務委員会資料

所管事項調査②

目次

| | ページ |
|------------------------------|-----|
| 1 工事の施工時期の平準化に係る取組の状況について …… | 1 |

理 財 部
令和2年6月

1 工事の施工時期の平準化に係る取組みの状況について

(1) 概要

国は地方自治体に対し、平準化率の目標値として0.8を推奨しており、長崎市では4月から6月までの工事閑散期に工事稼働件数を増やすため、**令和2年度から令和4年度までの3年間で次の施策を実行**し、以後継続していくこととしている。

なお、長崎市における**平成30年度の平準化率は0.5**です。

| 施 策 | 目 標 |
|--|--|
| ① 前年度末までに設計積算を完了し4月、5月に契約となる 早期発注 を行う。 | 平成30年度の実績をベースに4～6月期の平均稼働件数を 令和2年度 … <u>30本程度増加</u> 令和3年度 … <u>60本程度増加</u> 令和4年度 … <u>100本程度増加</u> |
| ② 債務負担行為等の活用 による閑散期(4～6月)の工事稼働件数を増加させる。 | |

(2) 現在の平準化に係る取組み状況について

新型コロナウイルスの影響のため、4月、5月の契約件数は予定より少なかったが、平準化及び新型コロナウイルスに係る経済対策として、6月には102件の契約を予定し、4月から6月までの3ヶ月間での目標は概ね達成する見込みです。

令和2年度の工事契約状況

| | 1～3月契約 | 4月契約 | 5月契約 | 6月契約(予定) | 4～6月合計 |
|---------------------|--------|------|------|----------|--------|
| R2年度平準化 | 65 | 16 | 26 | 102 | 144 |
| うち新型コロナウイルスに係る経済対策分 | 0 | 3 | 9 | 28 | 40 |
| H30年度実績 | 74 | 4 | 14 | 54 | 72 |
| 増加分 | -9 | 12 | 12 | 48 | 72 |

注) 1～3月の契約は年度をまたがる工事件数のみを抽出

月別工事稼働本数(平成30年度と令和2年度の比較)

